



平成28年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年12月15日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 くろがねや
 コード番号 9855 URL <http://www.kuroganeva.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀込 丹
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役(管理担当) (氏名) 佐藤 雅彦
 四半期報告書提出予定日 平成27年12月28日 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 055-241-2472
 平成28年1月18日

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年5月期第2四半期の業績(平成27年5月16日～平成27年11月15日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年5月期第2四半期	7,739	△3.0	83	164.2	117	108.4	65	102.3
27年5月期第2四半期	7,979	△3.6	31	61.9	56	42.7	32	19.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年5月期第2四半期	6.24	—
27年5月期第2四半期	3.04	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年5月期第2四半期	15,338		8,368		54.6	
27年5月期	15,655		8,364		53.4	

(参考)自己資本 28年5月期第2四半期 8,368百万円 27年5月期 8,364百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
27年5月期	—	6.00	—	6.00	12.00	
28年5月期	—	6.00	—	6.00	12.00	
28年5月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年5月期の業績予想(平成27年5月16日～平成28年5月15日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,307	△2.4	516	77.1	568	66.3	322	41.8	30.73

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年5月期2Q	11,581,205 株	27年5月期	11,581,205 株
② 期末自己株式数	28年5月期2Q	1,082,839 株	27年5月期	1,082,684 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年5月期2Q	10,498,497 株	27年5月期2Q	10,668,146 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
5. 補足情報	9
売上の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、円安や原油安による押し上げにより、企業収益は製造業・非製造業ともに昨年の消費増税の反動も解消し、好調な状況となっております。一方、個人消費については、好調な企業収益や人手不足を背景に雇用者数の増加が続いているほか、賃金も緩やかに持ち直しておりますが、依然として生活防衛意識が強く、消費マインドの改善にはつながっておりません。

このような状況の中、当社は池田店・市川大門店・大和深見店・双葉店・南アルプス店の5か店において「商品のカテゴリ毎にまとめた再配置による売場レイアウト変更や購買頻度の高い商品に重点を置いた品揃えの見直し」など、積極的に売場の改装を行い販売強化に努めました。

さらにスーパーデポ稲城押立店においてはレンガなどのエクステリア商材や苗・植物などを販売する外売場で点字ブロック整備や諸設備の更新等による環境整備を行い、お客様が快適にお買物できる売場づくりを行い、店舗内の売場改装と同様に販売強化に努めました。

しかしながら、異業種を含めた価格競争の激化などにより日用品の販売が落ち込んだことや暖冬による暖房用品や灯油の販売が低調であったことなど、総じて当社を取り巻く環境は厳しいものでありました。

一方、収益面においては、商品のカテゴリ毎の値入率の改善や商品管理徹底による値下げロスの低減を図り荒利率の向上に努め、また、経費面において、店舗の照明をLED灯に切り替え、電気料を含む水道光熱費の大幅な削減を実現するとともに各種の経費の見直しにより徹底的にコストの削減を図りました。

これらの結果、売上高は77億39百万円(前年同四半期比3.0%減)となり、営業利益は83百万円(前年同四半期比164.2%増)、経常利益は1億17百万円(前年同四半期比108.4%増)、四半期純利益は65百万円(前年同四半期比102.3%増)となりました。

なお、当第2四半期累計期間中には、出退店とも行いませんでしたので、店舗数は前期と変更なく山梨県に13店舗、神奈川県に6店舗及び東京都に3店舗の合計22店舗であり、また、売場面積は91,092㎡であります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間における流動資産は、44億69百万円となり、前事業年度末に比べ12百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が85百万円減少した一方、売掛金が46百万円及びそのほか31百万円増加したことによるものであります。固定資産は、108億68百万円となり、前事業年度末に比べ3億4百万円減少いたしました。これは主に、有形固定資産が2億59百万円減少したことによるものであります。

これらの結果、総資産は153億38百万円となり、前事業年度末に比べ3億17百万円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期会計期間における流動負債は、51億32百万円となり、前事業年度末に比べ27百万円減少いたしました。これは主に、短期借入金が2億90百万円増加した一方、支払手形及び買掛金が1億69百万円及びそのほか1億80百万円減少したことによるものであります。固定負債は、18億37

百万円となり、前事業年度末に比べ2億93百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金が2億46百万円及びその他が47百万円減少したことによるものであります。

これらの結果、負債合計は69億69百万円となり、前事業年度末に比べ3億21百万円減少いたしました。

(純資産)

純資産は83億68百万円となり、前事業年度末に比べ4百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が2百万円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ97百万円減少し、4億38百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、支出した資金は6百万円(前年同四半期は90百万円の収入)となりました。これは主に、税引前四半期純利益1億3百万円、減価償却費2億74百万円等の収入に対し、未払消費税等の減少額1億7百万円、仕入債務の減少額86百万円、法人税等の支払額77百万円等の支出があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、支出した資金は31百万円(前年同四半期は2億44百万円の支出)となりました。これは主に、敷金及び保証金の回収による収入34百万円の収入に対し、有形固定資産の取得による支出62百万円等の支出があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、支出した資金は60百万円(前年同四半期は51百万円の支出)となりました。これは主に、短期借入れによる収入46億円の収入に対し、短期借入金の返済による支出43億円、長期借入金の返済による支出2億56百万円、配当金の支払額63百万円等の支出があったことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年6月26日に公表いたしました平成27年5月期の業績予想につきましては変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年5月15日)	当第2四半期会計期間 (平成27年11月15日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	536,952	451,297
売掛金	198,314	244,927
商品	3,436,809	3,437,383
未成工事支出金	23,634	17,718
原材料	31,999	32,819
貯蔵品	4,818	4,826
その他	249,603	280,770
貸倒引当金	△193	△249
流動資産合計	4,481,938	4,469,492
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	4,967,941	4,798,935
土地	3,403,677	3,403,677
その他(純額)	1,211,318	1,121,140
有形固定資産合計	9,582,938	9,323,753
無形固定資産	254,129	255,687
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,074,120	1,039,144
その他	271,324	258,597
貸倒引当金	△9,012	△8,522
投資その他の資産合計	1,336,431	1,289,219
固定資産合計	11,173,499	10,868,660
資産合計	15,655,438	15,338,153
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,292,426	1,123,036
電子記録債務	1,504,959	1,588,239
短期借入金	1,512,340	1,802,340
未払法人税等	88,733	40,904
役員賞与引当金	6,580	3,528
その他	755,368	574,531
流動負債合計	5,160,407	5,132,580
固定負債		
長期借入金	1,302,290	1,056,120
その他	828,669	780,960
固定負債合計	2,130,959	1,837,080
負債合計	7,291,367	6,969,661

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年5月15日)	当第2四半期会計期間 (平成27年11月15日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,411,649	2,411,649
資本剰余金	2,466,071	2,466,071
利益剰余金	3,851,498	3,854,117
自己株式	△399,715	△399,775
株主資本合計	8,329,504	8,332,063
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	34,566	36,428
評価・換算差額等合計	34,566	36,428
純資産合計	8,364,071	8,368,492
負債純資産合計	15,655,438	15,338,153

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年5月16日 至平成26年11月15日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年5月16日 至平成27年11月15日)
売上高	7,979,480	7,739,325
売上原価	5,702,504	5,460,933
売上総利益	2,276,976	2,278,391
販売費及び一般管理費	2,245,551	2,195,355
営業利益	31,424	83,036
営業外収益		
受取利息	364	306
受取配当金	1,256	907
受取事務手数料	22,523	23,292
売電収入	20,536	30,540
その他	4,000	5,404
営業外収益合計	48,681	60,450
営業外費用		
支払利息	13,092	11,598
売電原価	10,433	14,796
その他	390	10
営業外費用合計	23,916	26,405
経常利益	56,189	117,081
特別利益		
預り保証金等解約益	53,457	—
特別利益合計	53,457	—
特別損失		
減損損失	41,163	13,270
支払和解金	10,000	—
特別損失合計	51,163	13,270
税引前四半期純利益	58,483	103,811
法人税、住民税及び事業税	21,350	31,229
法人税等調整額	4,705	6,971
法人税等合計	26,056	38,201
四半期純利益	32,426	65,609

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期累計期間 (自平成26年5月16日 至平成26年11月15日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年5月16日 至平成27年11月15日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	58,483	103,811
減価償却費	279,535	274,142
減損損失	41,163	13,270
預り保証金等解約益	△53,457	—
支払和解金	10,000	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	417	△433
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	2,960	△3,052
受取利息及び受取配当金	△1,621	△1,213
支払利息	13,092	11,598
売上債権の増減額(△は増加)	△120,381	△46,612
たな卸資産の増減額(△は増加)	45,799	4,514
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△57,096	△42,445
仕入債務の増減額(△は減少)	△111,328	△86,109
未払消費税等の増減額(△は減少)	101,456	△107,575
未収消費税等の増減額(△は増加)	51,318	—
その他	△71,790	△38,946
小計	188,551	80,947
解約金の受取額	12,547	—
利息及び配当金の受取額	1,621	1,213
和解金の支払額	△10,000	—
利息の支払額	△13,072	△11,297
法人税等の支払額	△89,484	△77,069
営業活動によるキャッシュ・フロー	90,163	△6,206
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△12,307	—
定期預金の払戻による収入	12,302	—
有形固定資産の取得による支出	△278,256	△62,776
敷金及び保証金の差入による支出	△694	—
敷金及び保証金の回収による収入	35,134	34,486
その他	△201	△2,897
投資活動によるキャッシュ・フロー	△244,022	△31,188
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	3,900,000	4,600,000
短期借入金の返済による支出	△3,600,000	△4,300,000
長期借入金の返済による支出	△236,170	△256,170
リース債務の返済による支出	△51,091	△41,325
自己株式の増減額(△は増加)	△37	△59
配当金の支払額	△64,198	△63,014
財務活動によるキャッシュ・フロー	△51,497	△60,569
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△205,356	△97,963
現金及び現金同等物の期首残高	589,374	536,952
現金及び現金同等物の四半期末残高	384,018	438,989

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

5. 補足情報

売上の状況

(1) 部門別売上高

(単位：千円 千円未満切捨て)

部 門	当第2四半期累計期間 (自平成27年5月16日 至平成27年11月15日)		前第2四半期累計期間 (自平成26年5月16日 至平成26年11月15日)		対前年 同期比	(参考) 平成27年5月期	
	売上高	構成比	売上高	構成比		売上高	構成比
		%		%	%		%
ダイニング用品	803,513	10.4	802,908	10.1	100.1	1,727,614	10.3
ホームファニッシング用品	337,794	4.4	338,461	4.2	99.8	695,681	4.2
デイリー用品	1,207,699	15.6	1,222,399	15.3	98.8	2,440,826	14.6
シーゾナル用品	464,163	6.0	524,060	6.6	88.6	1,593,246	9.5
園芸・ペット用品	1,919,995	24.8	1,951,401	24.5	98.4	3,862,580	23.1
カルチャー用品	324,923	4.2	338,633	4.2	96.0	731,530	4.4
D I Y用品	1,338,428	17.3	1,410,108	17.7	94.9	2,797,363	16.8
その他用品	714,260	9.2	737,105	9.2	96.9	1,594,643	9.5
商品売上高計	7,110,779	91.9	7,325,081	91.8	97.1	15,443,486	92.4
完成工事高	401,704	5.2	432,256	5.4	92.9	811,738	4.9
不動産賃貸収入	226,841	2.9	222,141	2.8	102.1	448,074	2.7
売上高合計	7,739,325	100.0	7,979,480	100.0	97.0	16,703,299	100.0

(注) 1. 部門別の各構成内容は、次のとおりであります。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| (1)ダイニング用品 | (台所用品・調理小物) |
| (2)ホームファニッシング用品 | (家具・インテリア用品) |
| (3)デイリー用品 | (家庭用品・日用雑貨) |
| (4)シーゾナル用品 | (季節品) |
| (5)園芸・ペット用品 | (園芸用品・ペット用品等) |
| (6)カルチャー用品 | (文具用品・おもちゃ等) |
| (7)D I Y用品 | (日曜大工用品) |
| (8)その他用品 | (はきもの・カー用品・その他) |
| (9)完成工事高 | (リフォーム関係) |

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 地区別商品売上高

(単位：千円 千円未満切捨て)

地 区	当第2四半期累計期間 (自平成27年5月16日 至平成27年11月15日)		前第2四半期累計期間 (自平成26年5月16日 至平成26年11月15日)		対前年 同期比	(参考) 平成27年5月期	
	売上高	構成比	売上高	構成比		売上高	構成比
		%		%	%		%
山梨県	3,621,770	51.0	3,782,058	51.6	95.8	7,903,386	51.2
神奈川県	1,723,098	24.2	1,804,719	24.7	95.5	3,949,234	25.6
東京都	1,765,909	24.8	1,738,304	23.7	101.6	3,590,865	23.2
商品売上高合計	7,110,779	100.0	7,325,081	100.0	97.1	15,443,486	100.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。